事例No.	1101
公表年度	R2
団体の属性	一般市
団体名	静岡県三島市

事例区分	一般行政

タグ	・過疎対策事業債 ・適切な資産管理 ・地域運営組織

事例種類	間伐や路網整備等の取組

事例内容・タイトル

適地適木の広葉樹林化を目指した取組

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

静岡県　三島市（適地適木の広葉樹林化を目指した取組）

- 三島市では、手入れが遅れている人工林のうち、林業経営に適さない人工林については、環境林として位置付け、森林経営管理法に基づき市町村が自ら経営管理を行うことで、広葉樹林化を進めていく方針。
- 令和元年度においては、広葉樹林化を目指していくための見本とするため、モデル林の整備を開始し以下の取組により市民への啓発につながった。
  - 市の取組を市民へ普及し、同時に森林環境教育を行うため、モデル林内の0.05haにおいて、市民参加型の植林体験を実施した。
  - 鳥獣被害対策のために植林地の外周に防獣ネットを設置した。

□ 事業内容

森林環境教育

- 地元ＮＰＯ法人に業務委託し、林床整理、植栽木の選定、防獣ネットの設置および、植林体験参加者への指導を実施。

【事　業　費】424千円（全額譲与税）

【実　　績】0.05ha（外周101.46m）

イロハモミジ　エンコウカエデ　オオモミジ
クヌギ　クリ　コナラ　コブシ　ヤマザクラ
ヤマボウシ　各10本
シデ　ヒメシャラ　各5本　合計　100本

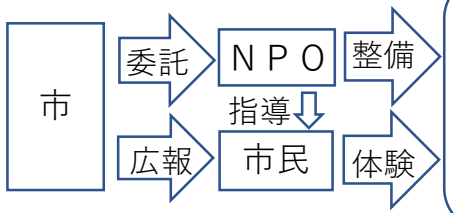


（植栽中）



（植栽後）

□ 事業スキーム



今後の展開

経営管理事業を見据え
森林所有者への周知
モデル林
公益的機能の啓発や体験の場

□ 工夫・留意した点

- 長年の経験や知識の蓄積のあるＮＰＯ法人に委託。
- 植栽木は地域のもの。将来的に紅葉見学や昆虫採集の森に。
- 市民が多く訪れる青少年自然の家の未活用地に設置。
- 市民への参加促進は市が広報誌やＨＰ等により実施。
- 植栽木名、参加者の名前やメッセージを木製プレートに記し愛着ある森林として育成。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	6,022千円
②私有林人工林面積（※１）	1,207ha
③林野率（※２）	38.3%
④人口（※３）	110,046人
⑤林業就業者数（※４）	10人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」
※２：「2015農林業センサス」　※３，４：「H27年国勢調査」